



『校長 EBI 日誌 ② 』

夏季休業中の海老校では、先生たちによる「夏ならではの講習」が開かれます。7月中旬に第1期、8月お盆明けに第2期を設定、今年も多く講座に延べ 970 人近い生徒が申し込みました。受験や検定対策、実践演習などなど、多彩な内容です。100 人を超える申し込みの講座も複数あり、頑張る生徒のために準備をしてくれる先生方に感謝です。

第2期のU先生の講座にお邪魔し、2・3年生徒と一緒に2時間続きの授業をワクワクしながら受けました。講座の名は、“小説読解「信頼できない語り手『舞姫』『地獄変』を例に」”。もちろん小説を読んでからの参加が条件です。語り手が主人公という小説の構造を、批判的な視点をもって読み解き本質を深く考える、実に楽しい時間でした。

休み時間、生徒に写真を撮ってもよいかと尋ねると、「顔が映ってもいいですよ！」と優しい答えが返りました。残念ながら私は初日のみの参加でしたが、後日U先生が校長室に生徒創作『新・地獄変』の一部を届けてくれました。その巧みな文章表現に唖ったり、茶目っ気たっぷりの今どき文章に噴き出したり・・・大いに元気をもらいました！ 2日目に「今日校長先生は？」と聞いてきた生徒がいたとか。一緒にグループワーク、したかったです。



【令和8年8月 25 日】

